



藤井 龍星
2020年入社（19歳）

入社後2ヶ月間の研修を経て、
2020年6月より本工事に
従事しています。



＜工事概要＞

下田地方合同庁舎の金属製建具・受変電設備・
給排水衛生設備・換気設備を改修する工事です。

・建設業を選んだ理由

高校は普通科でしたが、通学途中の建築工事現場をみて、自らが手掛けた建物が形として残り、完成したものが多くの人暮らしを支えていくことに魅力を感じたため、建設業界に入ることを決断しました。

・現場での私の役割

入社して初めての現場での私の主な役割は、安全・写真・出来形管理を中心とした現場管理です。研修で様々な機器やCAD等のソフトを習得出来たので、配属後からすぐに図面・書類作成業務も行っています。庁舎利用者がある中での改修工事なので、日々施工条件が変わるパズルの様な現場ですが、様々なICT機器を活用して、作業員の皆さんに分かりやすい説明をする事を心がけています。また、安全第一を心掛けて日々巡視しています。



ipad・大型モニターを活用した
朝礼での作業説明・安全指示



iPhone・iPad・AirPodsを
活用した遠隔臨場(検査)



CAD・3画面を活用した
作業車両配置の検討

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業は大変なイメージがあると思いますが、発注者を含め業界全体で、若い人がなじみやすいICT機器やシステムを活用して効率化を行い、現場に関わる全ての人働き易くなるような環境作りが進められています。現場管理業務は大変な時もありますが、当現場でも様々な生産性向上技術を活用し、週休2日をはじめとする働き方改革を行っています。これからの働きやすい建設業界で、一緒に働きましょう。